

かながわの交通

2024
3月号

交通安全年間スローガン受賞作品(内閣府特命担当大臣賞)
一般部門:運転者(同乗者を含む)に呼びかけるもの

抜け道と思うな そこは通学路



春の全国交通安全運動ポスター



道路横断には気をつけて!

高齢歩行者の事故が増えています。

油断大敵! 運転者も歩行者もルールを守って交通事故防止に努めましょう!

歩行者
事故
多発!

◎県内の交通事故発生概況(令和6年2月末現在)

年別	区分	発生件数	死者数	負傷者数
令和6年		3,290	13	3,794
令和5年		3,217	18	3,783
増減数		+73	-5	+11
増減率		+2.3%	-27.8%	+0.3%



ホームページ

令和6年 春の全国交通安全運動の実施について

● 実施期間

令和6年4月6日(土)～4月15日(月)の10日間
4月10日(水)は「交通事故死ゼロを目指す日」です。

● 目的

入学や進級を迎える4月以降は、子どもの関係する交通事故が増加する傾向にあります。

そこで、子どもたちをはじめ、すべての県民を交通事故から守るために、県民一人ひとりが交通安全について考え、交通ルールを守り交通マナーの向上に取り組むことを通じて、交通事故防止の徹底を図ることを目的に実施します。

● スローガン

安全は 心と時間の ゆとりから

● 重 点

- 子どもが安全に通行できる道路交通環境の確保と安全な横断方法の実践
- 歩行者優先意識の徹底と「思いやり・ゆずり合い」運転の励行
- 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守
- 二輪車の交通事故防止

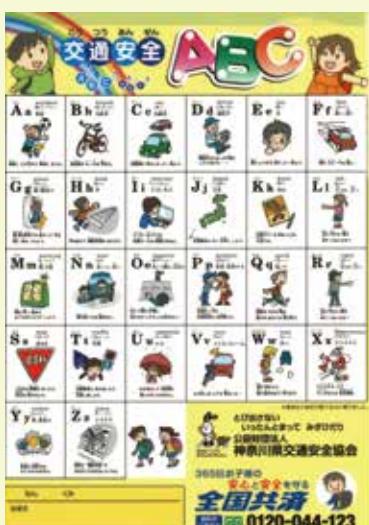


自転車安全利用五則

- 1 車道が原則、左側を通行、歩道は例外、歩行者を優先
- 2 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- 3 夜間はライトを点灯
- 4 飲酒運転は禁止
- 5 ヘルメットを着用

☆自分を守るために大人も子供もヘルメットをかぶりましょう！

新入学児童に「交通安全ABC」「交通安全のルール・九九表」クリアファイルを贈呈



新入学児童が交通事故に遭わないよう、交通安全を楽しく学んでいただける「交通安全ABC」と「交通安全のルール・九九表」を記載したクリアファイルを新一年生を対象に配付します。

各地区協会から、教育委員会や市(区)交対協を通じて各小学校に配付し、入学式などの場面において児童に直接お配りしています。

《企画安全委員会の開催》

2月22日(木)、企画安全委員会が県交通安全協会会館において開催されました。会議は、大川原委員長をはじめ、委員8人全員の出席を得て、令和6年度の県協会の事業計画(案)等について議案・報告が行われ承認されました。

主な審議・報告事項は次のとおりです。

審議事項

- 令和6年度神奈川県交通安全協会事業計画(案)について

報告事項

- 令和6年度神奈川県交通安全協会行事予定(案)について
- 令和6年度二輪車安全運転講習会の実施について
- 令和6年度第52回交通安全こども自転車神奈川県大会の開催について
- 令和6年度自転車安全教育指導員講習会の実施について



●●●〈交通指導員連絡会議の開催について〉●●●

県協会会館において、県下54地区交通安全協会の交通指導員の代表者が出席する交通指導員連絡会議が5年振りに開催されました。

議題

- 「令和6年度神奈川県交通安全県民運動事業計画」について
- 「令和6年度神奈川県交通安全協会行事予定」について
- 「令和6年春の全国交通安全運動神奈川県実施要綱」について
- 「令和6年度第52回交通安全こども自転車神奈川県大会の開催予定」について



研修会

- 県内の交通事故情勢等（神奈川県警察本部交通総務課課長補佐）
- 交通事故者の心理状況について（神奈川県警察運転教育課心理分析課長補佐）
- 意見発表（山手、平塚、座間3地区交通指導員）

意見発表の内容については次号で紹介します。

○ 交通指導員の積極的な推薦について ○

交通指導員については、本年1月31日現在、各地区合計定員1,100人に対して実員951人と定員割れの状態(-149人)が続いている。

交通指導員は地区交通安全協会会长と警察署長が協議して神奈川県交通安全協会会长に推薦していただき、県警本部の意見を聞いたうえで委嘱状により委嘱するものです。

かわいい子供の安全・安心を守るためにも積極的な推薦をお願いします。

神奈川県交通安全協会主催の二輪車安全運転講習会について

〔かながわバイクリカレントスクール(KBS)〕

※ 二輪免許をお持ちの方で、しばらくバイクに乗っていなかった。基本を再確認したい方、それぞれ必要なタイミングで講習を受けていただけます。

○ 場所・実施日

- ・ 神奈川県警察運転免許センター 5/11(土)、6/8(土)、10/5(土)
- ・ 久里浜中央自動車学校 4/14(日)
- ・ 大和自動車学校 9/23(月)
- ・ 秦野自動車教習所 11/4(月)



○ 指導員

- ・ 県警察本部交通総務課交通事故防止対策隊（ホワイトエンジェルス）
- ・ 県二輪車安全運転推進委員会特別指導員等



○ 参加資格

二輪車をお持ちの方で有効な自動車運転免許証をお持ちの方

○ 参加車両

排気量の制限なし（改造等により騒音等が著しい二輪車の講習はできません）

○ 申込み方法等

別途当協会ホームページ及び当機関誌にてご案内します。

○ 問い合わせ先 (公財)神奈川県交通安全協会 安全推進課

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15 TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

メール uketsuke@k-manner.or.jp



第52回交通安全こども自転車神奈川県大会出場チーム募集

子供の自転車の安全な乗り方の向上と自転車事故防止を目的として交通安全こども自転車神奈川県大会を次のとおり開催します。

○ 開催日時 令和6年6月22日(土)午前9時30分から(受付9時~)

○ 場所 神奈川県高座郡寒川町宮山275番地 寒川総合体育館

○ 申込先 (公財)神奈川県交通安全協会

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-12-15

TEL 045-478-0166 FAX 045-475-5524

○ 締め切り 令和6年5月31日(金)

○ 競技内容等

- ・チーム構成 同一小学校 1チーム4人
- ・競技種目 学科テスト、安全技能走行

その他詳細は、(公財)神奈川県交通安全協会へお問い合わせください。

○ 全国大会 令和6年8月7日(水)

東京ビックサイト東1ホール



自転車会員入会およびサイクル安心保険加入のご案内

全日本交通安全協会の「自転車会員」は、国内で自転車を利用される方およびその保護者の方など、どなたでも入会(無料)できます。自転車会員にご入会いただくと「サイクル安心保険」にご加入いただけます。

**全日本交通安全協会の
自転車会員入会**

および

**サイクル
安心保険**

加入のご案内



自転車会員になると、会員サービスとして万が一の自転車事故に備えた**サイクル安心保険**に加入できます。
募集は隨時行っています。加入締切は毎月5日と20日です。

自転車事故補償コース

自転車事故に起因した賠償事故		
プランA 基本	プランB 個人向け	プランC 家族向け
1億円	1億円	1億円
どのプランもご家族全員補償します!		
○ 補償されません	○ 補償されません	○ 補償されません
死亡・ 後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 3,000円		
死亡・ 後遺障害保険金 1,000万円 入院保険金(日額) 6,000円		
死亡・ 後遺障害保険金 850万円 入院保険金(日額) 6,000円 (配偶者とその他の親族は同額補償)		
1年間の 掛金 (一括払)	Web 申込み 1,670円 郵送申込み 1,870円	Web 申込み 2,690円 郵送申込み 2,890円
1,670円	2,690円	4,370円
Webからのお申込みがお得! ご家族全員を補償! 一人あたりの掛金が割安に!		
郵送申込み 4,570円		

交通傷害ワイド補償コース

保険総合保険
付帯料: 交通傷害会員のみ被保険料
入院保険金支給額: 通常料金(180日)
(保険期間1年間、団体割引30%)

自転車事故+日常生活に起因した賠償事故		
プランD 基本	プランE 個人向け	プランF 家族向け
3億円	3億円	3億円
どのプランもご家族全員補償します!		
○ 死亡・ 後遺障害保険金 50万円	○ 死亡・ 後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円 手術保険金 入院中の手術: 60,000円 外来的手術: 30,000円	○ 死亡・ 後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円 手術保険金 入院中の手術: 60,000円 外来的手術: 30,000円 (配偶者とその他の親族は同額補償)
死亡・ 後遺障害保険金 50万円	死亡・ 後遺障害保険金 500万円 入院保険金(日額) 6,000円 手術保険金 入院中の手術: 60,000円 外来的手術: 30,000円	死亡・ 後遺障害保険金 300万円 入院保険金(日額) 6,000円 手術保険金 入院中の手術: 60,000円 外来的手術: 30,000円 (配偶者とその他の親族は同額補償)
1年間の 掛金 (一括払)	Web 申込み 2,030円 郵送申込み 2,230円	Web 申込み 4,290円 郵送申込み 4,490円
2,030円	4,290円	7,140円
Webからのお申込みがお得! ご家族全員を補償! 一人あたりの掛金が割安に!		
郵送申込み 7,340円		

手続方法

- 1  Webの場合
 ¥ クレジットカード決済
- 掛金がお安い
● 加入者票はその場でダウンロード
- WEB加入が
お得です!
- 2  郵送の場合
¥ 口座振替

 ホームページから まずは検索ください!

一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員 検索

 モバイルから

右記のQRコードから
アクセスしてください。



申込用紙を入手してお申し込みください
(申込用紙の入手方法)

- ①ホームページからダウンロード
- ②下記団体連絡先、一般財団法人全日本交通安全協会 自転車会員係までご連絡ください。

団体のご加入人数が10名を下回った場合は、この団体契約は成立しませんのでご了承ください。

★本記事は、概要を説明したものです。詳細に関しては、上記ホームページのパンフレットをご覧ください。

問い合わせ先 (保険会社等の相談・苦情・連絡窓口)

交通事故の悲劇に学ぶ ⑫

●「償い」

S.E トラック運転手(40代)

「償い」、それは私にとって、とても重い言葉です。それは、ある年の七月のことです。その日のことは今でも鮮明に覚えています。そして、私には一生忘れることの許されない出来事となりました。

その日私はいつものように配送の仕事をするため会社に出勤しました。

そして担当車両の運行前点検を行い、アルコールチェックと点呼を受けました。

昨夜はうまく睡眠がとれず、少し寝不足を感じていましたが「これくらいなら」という甘い気持ちと「自分だけは大丈夫」という何の根拠もない過信を持って、会社を出発しました。

当日は、最初に県内で荷物の積み込みを行い、これを県外へ運ぶという運行でした。

積み込みを終え、荷下ろし先の県外へ向かいましたが、ここへの到着はいつも約束時間のギリギリで、この日もそうでした。

寝不足のため眠気を感じていたので、いくつかのサービスエリアに立ち寄り、コーヒーを飲んで眠気を覚まそうとしましたが、時間がないため十分な休息をとれず無理な運転を続けていました。

すると一瞬意識を無くし、ふと気付くと、目の前に渋滞のため停車している車がありました。

慌てて急ブレーキを掛けましたが、間に合いませんでした。

後日分かったことですが、この時私がブレーキだと思って踏んだのはアクセルペダルでした。

私はその場で逮捕され警察署で事情聴取を受けましたが、その最中に被害者の方が亡くなられたと聞かされました。

私は「人を殺してしまった」という罪悪感で、他に何も考える事ができませんでした。

私は1人の尊い命を奪い、4の方に怪我を負わせてしまったのです。

「人殺し、息子を返せ」

裁判所で御遺族に言われた言葉は今でも耳から離れません。私は、ただ、ただ頭を下げることしかできませんでした。

判決では過失運転致死罪で、禁固3年の刑を言い渡されました。

その時の私の心境は「たった3年?」「短過ぎるのでは?」というものでした。

私は現在市原刑務所で反省の日々を過ごし、色々なことを学んでいますが、その中で自分の弱さや欠点を知ることができました。

また、団体生活を送る中で他の人の気持ちを少しづつ理解できるようになりました。

そしてこれまで「法律」とは人を縛るだけのものと思っていたが、「法律」を守ることは自分を守るだけでなく、家族や自分の周囲の人を守り、自由に生活する上で必要なものであることが分かりました。

また、市原刑務所での教育プログラムを受ける中で、事件により「被害者の生活がどのように変わったのか」、「残された御遺族がどのような辛い思いをしているのか」について学ぶことができました。

今までの私は、自分のことばかりを考え、謝罪や償いの気持ちが足りませんでした。

しかし、これからは真剣に考え、自分が犯した罪と向き合いながら一生背負って行かなければなりません。

重大事件を起こした私が言うのも可笑しなことです、私の失敗は特別のものではなく、少しの油断や気持ちの緩みから、誰もが犯す虞のある事件です。

事件を起こしてから、いくら悔やんでも遅いのです。

誰にも体調の悪い日はあります。そんな時には勇気を持って休んでください。

会社にあってもその方が結果的にはありがたいのです。

私の起こした事件や経験が生きた教訓として、少しでもお役にたてば幸いです。

ハンドルを握ることは、人の命を左右することでもあります。運転にはそれほど重い責任があるのです。

私のような事件を起こす人が無くなることを心より祈っております。

～(一財)東京都交通安全協会編集発行

「贖いの日々(58集)」から～

この人

215



大船交通安全協会
会長

たかだ たつじ
高田 辰二さん



平成26年6月から大船交通安全協会会長として、ご活躍の高田辰二さんをご紹介いたします。

会長は昭和12年6月22日、新潟県(現中魚沼郡津南町)の豪雪地帯に生まれ育ち、根っからの責任感と根性は人一倍強いお心をお持ちの方であります。

昭和33年に地元高校を卒業後、新潟県商工労働事務官に就かれ、3年後に神奈川県労働部雇用課に転職され、定年後は平成10年から平成19年まで神奈川県労働福祉施設協会事務局長を務められました。

昭和59年に大船交通安全協会理事となり、神奈川県労働福祉施設協会事務局長を務める傍ら、平成17年に地域交通安全活動推進委員、平成19年6月に副会長、平成26年6月から会長に就かれ現在に至っております。

会長は、町内会長としても尽力され、町内会のお祭りに欠かせない「獅子舞」伝承の師匠として若手育成を行ない、言わば「二足の草鞋」で協会の発展に貢献されました。

地道な活動が認められ昨年、令和5年1月に大船交通安全協会が優良交通安全協会として表彰され、続いて、今年令和6年1月に、高田会長が交通

栄誉章「緑十字金章」を受賞されました。

大船警察署管内には、鎌倉五山第一位の建長寺・第二位の円覚寺・第四位の淨智寺があります。

昨今NHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で大船地区は再び脚光を浴び、益々観光客が増えてコロナ以前のように交通量が増えてきました。

また、JR大船駅は東海道線・横須賀線・根岸線・湘南モノレールが乗り入れ、駅周辺には大型店舗や中通り商店街があり、多くの買い物客や通勤通学の人々が行き交い賑わいを見せています。

駅周辺は、片側一車線道路に歩道の整備も追いつかない中で、近郊の住宅地からの利用者が集中するため、それぞれお互いがよく注意しながらも、ちょっとした不注意から起きる交通事故は後を絶ちません。

会長は、交通事故による「被害者を出さない」という信念で、安全・安心な街、大船を常々目指されております。

今後とも健康に留意され、引き続きご活躍されることを心より願っています。

取材協力：大船交通安全協会

ここにちは「戸部交通安全協会」です

横浜市西区にある戸部交通安全協会は昭和24年4月1日に発足し今年で75年になります。西区は横浜市内で人口も面積も一番小さな区ですが、横浜駅やみなとみらい地区を管内に持つパワー溢れた地域で、西区政は今年80周年を迎える歴史ある昔ながらの地域と更なる発展を見せていくみなとみらい地区の正に『温故知新』の地域です。当安全協会もその新旧の良いところを受けながら、地域密着型の交通安全活動を展開しております。

何より一番の自慢は戸部警察署・西区役所・地域が一体となり常に連絡を取り合い活動ができるところです。恒例行事にいつも活動の場を提供していただける地域の方々、警察・行政と役割分担をしっかりと認識し各季のキャンペーン等が実施できること。そして交通指導員・母の会・推進委員をはじめ役員の方々がいつも快く協力していただけること。

このように当安全協会だけでは成し得ないことが



「いつもの行事」として滞りなく実施できることです。

最近嬉しいことは、会員の方々や地域イベント等で反射材の効果・着用の普及



を地道に続けてきた中で、地域の方から「あの反射材人気があったよ」「あのチラシ高齢者訪問に使いたいわ」のお声をいただきたり、免許更新の際に配布した反射材をバッグ等に着けて来所してくださる方が多くなってきたことです。当安全協会ではチラシも地域の事故特性等を交えながら、子ども向け・高齢者向け等オリジナルで作成しております。

コロナ禍以降、免許更新を含め行政の窓口業務はオンライン化の推奨等、時代のニーズに合わせ転換期を迎えてます。交通安全協会も然り、交通事故防止の一助を担う団体として『存続』をも含め、今後の方向性や交通安全活動を推進することの重要性を考えながら、これからも地域に根ざした活動を展開していきたいと思います。

(鈴木 記)

地区交通安全協会の活動紹介

交通安全活動



横須賀南 京急久里浜駅前における年末の交通事故防止運動キャンペーン



海老名市 海老名駅東口における年末の交通事故防止運動キャンペーン



相模原南 警察署前における年末の交通事故防止運動キャンペーン



麻生 警察署前における飲酒運転根絶ハンドプレート運動



海老名市 市内飲食店における飲酒運転根絶キャンペーン



青葉 子どもの国における年末の交通事故防止運動キャンペーン



中原 武蔵小杉コアパーク前における年末の交通事故防止運動出陣式



緑 鴨居駅前及び周辺飲食店におけるハンドルキーパー運動

賛助会員の紹介

このコーナーでは(公財)神奈川県交通安全協会の交通安全活動に賛同し、賛助会員として協力をいただいている企業等を順次ご紹介しています(敬称略)。

- 久里浜中央自動車学校 横須賀市
- 株式会社高森 横浜市港南区
- NEXCO 中日本ハイウェイ・メンテナンス東名株式会社 横浜市港北区

公益財団法人神奈川県交通安全協会では、交通事故のない安全で安心な交通社会を実現するため様々な交通安全事業を行っております。交通事故防止活動に賛同していただける「賛助会員」としての入会をお願いいたします。

インフォメーション

- 春の全国交通安全運動 4月 6 日(土) ~ 15 日(月)
- かながわバイクリカレントスクール 4月 14 日(日) 久里浜中央自動車学校
- ベーシックライディングレッスン 4月 20 日(土) 運転免許センター
- セーフティライダーズスクール 4月 27 日(土) 運転免許センター